

まなぶんか

2020
AUTUMN
No.30

Contents

- P.02 おかげさまで20周年
楽しい広場がここにある
- P.06 コロナと群青
～未曾有の出来事に想うこと～
- P.07 イベントスケジュール
- P.08 まちがいさがし

宮崎市民プラザ 開館20周年



年齢・性別を問わず、市民の方に文化芸術を身近に感じてもらう目的で企画を行っています。そのため、ジャンルが偏らないことも大事なポイントです。質の良い催しになるように知恵を絞り、興味を持っていただける広報にも努めています。



楽しい
広場
PLAZA
場
が
中心
にある

おかげさまで
20
周年

ごあいさつ

宮崎市民プラザは、平成12年8月1日に開館し、今年で20周年を迎えました。市民誰もが気軽に「集い」「学び」「交流」できることをコンセプトとした総合拠点施設として、開館以来多くの方々にご利用いただいています。

開館を記念しての記念事業では、1階のホールでアメリカのオルブライト国務長官を迎えて「日米姉妹都市交流イベント」が行われました。当ホールが「オルブライトホール」と命名された由縁です。

さて今年は、「東京オリンピック・パラリンピック」、「国文祭・芸文祭」などのビッグイベントが開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で来年に延期となりました。特に本県開催の「国文祭・芸文祭」では、当館が文芸、伝統文化など多くの事業会場となっており、万全の体制で臨みたいと考えています。

新型コロナウイルスの影響で、季節を彩る行事やイベントのほとんどが中止や延期を余儀なくされ、淡々と月日を重ねる日々ですが、当たり前の日常は必ず戻ってくると信じています。それまでは3密を避け、マスクを着用するなど私たち一人一人が今できることを徹底して参ります。

当館ご利用に際しましても、状況に応じて施設の利用制限等でご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解いただきたいと思います。

最後に、職員一同、宮崎市民プラザを更に快適にご利用いただけるよう準備を進めるとともに、魅力ある自主事業の充実にも努めて参りますので引き続き宜しくお願いいたします。

なお、宮崎市民プラザの20年を振り返って、パネル等の展示企画展を10月末頃から予定しています。こちらも是非おいでください。



宮崎市民プラザ館長
田崎博伸



ホール事業だけでなく、習い事教室にも取り組みました

平成30年度開催
コドモチャレンジスクール
落語クラス

講師 桂 歌春

チャレンジスクール受講生の高座名

くぬぎ亭甲太郎
大野 康太郎

ひののみ亭あらん
椎井 蘭

にこにこ亭陽之介
末元 陽

ひののみ亭りんりん
椎井 凜



開講式の様子



完成度を確認する様子

次代を担う子どもたちに対し、文化芸術を継続的に体験・習得できるように、落語とお笑いの2つのジャンルで開講しました。本格的な舞臺での成果発表を目指すとともに、普段の練習で上達していくことの喜びを体感してもらい、このことを目的としたスクールです。



落語所作指導の様子

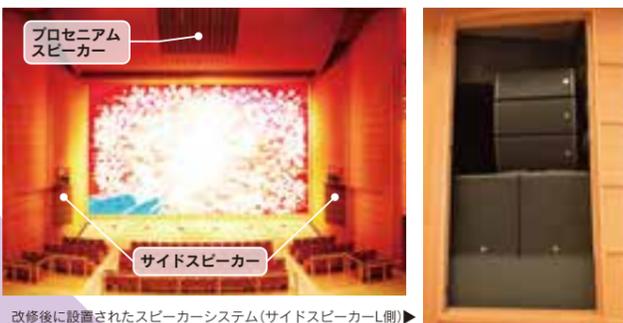
平成30年度開催

市民プラザ
コドモ
チャレンジスクール

お笑い
落語

ユニークな
「音」が
変わる！
スピーカー「20年間お疲れ様」

開館以来、約20年間使用してきたオルブライトホールのスピーカー。色々な催物に携わってきましたが、残念ながら経年劣化による音質等の低下がみられ、今年の2月3日を最後に入換ということになりました。また、低域の音が出にくく音の表現力が乏しいため、コンサートやダンスなどの催物では仮設のスピーカーが必要でした。これにより、以前よりもロビー部分や2階席、1階席壁際の音響特性（音質・音圧・明瞭感）が格段に上がり、客席全体としてもふくよかな厚みのある音になり、また、低域が豊かになったことで、音に余裕感が生まれ、迫力のあるクリアな音を提供できることと思います。そして、音量の必要な催物（歌、バンド等）はもちろん、会議等に於いてもホール全体に心地よく響かせるシステムとなりました。ご来館の際はオルブライトホールの音の違いを実感してみてください。これからのイベントが待ち遠しい日々…まだかな？



改修後に設置されたスピーカーシステム(サイドスピーカー-L側)

20周年企画展のご案内

宮崎市民プラザ
開館20周年企画展

20年間の歩み
～開館から現在まで～

20周年を記念する本企画展では、当館の建設前から完成に至る過程を記録した貴重な写真や資料、自主事業の歴史などをご紹介します。写りこんでいる建設から完成当時の宮崎市民プラザ周辺の風景も合わせてご覧ください。

【開催期間】令和2年10月末～12月末(予定)

【会場】宮崎市民プラザ
【時間】9:00～22:00

※ただし毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)と12月28日～31日は休館日です

記念すべき
市民プラザ初イベントの
チラシです

宮崎市民プラザ 企画総務課
肥田木春菜

平成12年度

次のページで
市民プラザ恒例の
寄席について紹介
します!!



よ せ 皆様に愛され続ける「市民プラザ寄席」

私がプロデュースしている「市民プラザ寄席」は市民文化ホールを会場として平成9年から始まった「ふれあいコリドール寄席」が前身でした。20数年前に、落語に興味のある金井さんと言う方と確か市民文化ホールの副館長を務めておられた山中さんとお二人で話に来られ依頼を受けました。私がMRTラジオで毎週土曜日に宮崎に行っており、わざわざMRTまで来て頂きました。ふるさとの皆さんに、生の落語の魅力伝えたい気持ちで始めて頂きました。市民文化ホールの小ホールで200人規模の落語会でした。それでも立ち上げた頃は満席にするのが難しく、実行委員会の皆さんの協力で何とか形になったものです。やがて市民プラザオールブライトホールに会場を移し、500人規模の会場ですから、それなりの看板に応援してもらい「歌春・〇〇二人会」となりました。亡くなった師匠の歌丸、三遊亭小遊三さん、三遊亭円楽さん、春風亭昇太さんなどの笑点メンバーに多く出演してもらっています。

また、自主事業の習い事教室「コドモチャレンジスクール落語クラス」で落語に興味がある子どもたちに落語を指導する機会も頂きました。子どもたちの成長が手に取るように分かり、やりがいがあります。出来れば、またやらせて頂ければ嬉しいです。



桂 歌 春
(落語家)

本名、田代修吉。昭和24年9月9日生まれ。宮崎県日向市出身。

昭和45年西南学院大学在学中に断家を志し、家出同然で上京。故・桂枝太郎に入門、桂枝八で前座になる。浅草演芸ホールの夜警をしながら前座修業。51年二ツ目になる。その後、枝太郎死去にともない桂歌丸門下に移籍、桂歌はちに改名。60年9月桂歌春で真打昇進。(公社)落語芸術協会理事。みやざき大使、日向市観光大使としてふるさとのPRに努める。

近年は宮崎市内の小学校を中心に落語の授業を行い、こどもの落語ファンを増やしている。また、平成27年度と30年度には、市民プラザ自主事業「コドモチャレンジスクール」の落語クラス講師として、小学生に落語を指導した。出身地の日向市では「ひむかの国こども落語全国大会」会長を務めている。

『寄席』ってどんなもの？

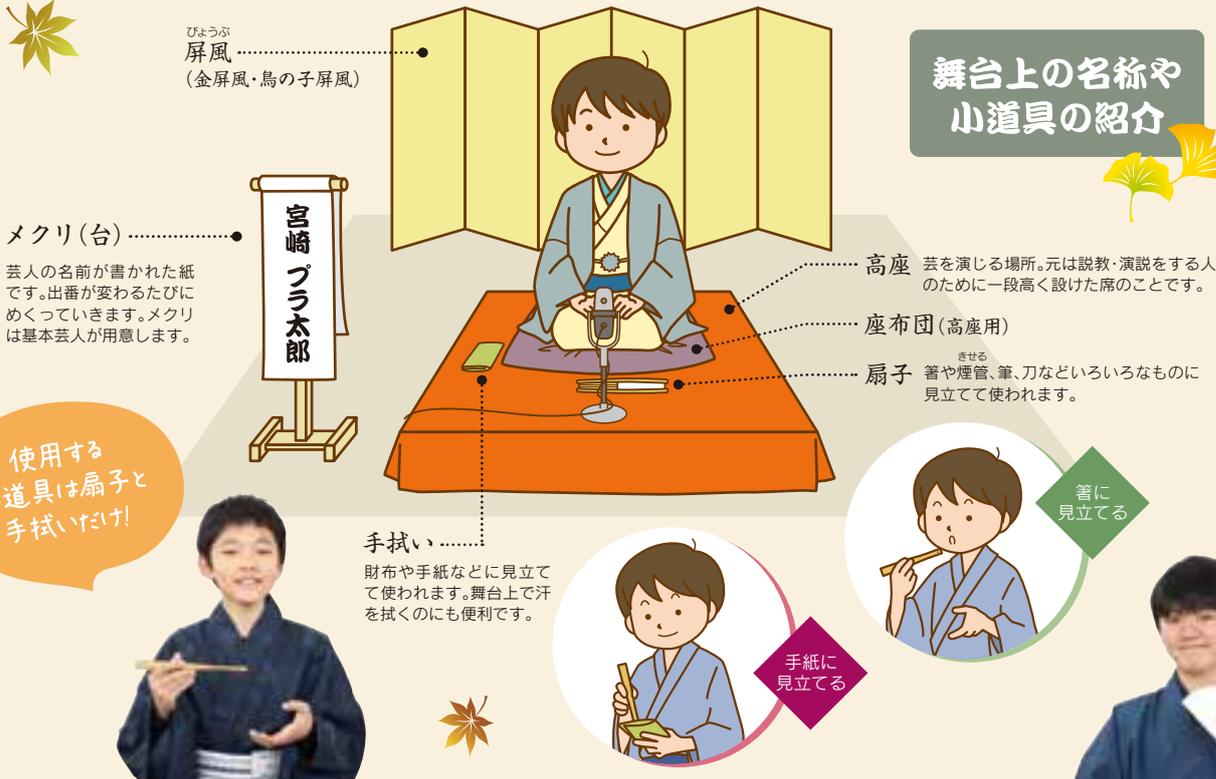
「寄席」とは落語、講談、漫才、漫談、音曲、手品、曲芸などの芸能を観客に見せる興行小屋です。寄席の始まりは江戸時代と言われております(諸説あり)。

市民プラザは開館当時より、桂歌春さんをはじめ数多くの方々に支えられバラエティーに富んだ芸能をご提供してまいりました。その中でも、伝統を脈々と受け継がれてきた「落語」を少しご紹介しようと思います。

落語は、江戸時代の日本で成立し、現在まで傳承されている伝統的な話芸の一種です。最後に「落ち(サゲ)」がつくことをひとつの特徴としており、「落としばなし」略して「断」ともいいます。

能楽や歌舞伎など他の芸能と異なり、衣装や道具・音曲に頼ることは少なく、ひとりでも何役も演じ、語りと身振り・手振りで物語を進めるのが特徴。また扇子や手拭いを使ってあらゆるものを表現する独特の演技で、あたかも本当にそこにいるかのように見せる高度な技芸を要する伝統芸能です。

舞台上の名称や小道具の紹介



真打ちになるまで
長い道のりだなあ...

落語家の階級



見習い

目安:半年~1年

師匠の身の回りのお世話や着物の着せ方、たたみ方、太鼓など基本を教わります。

前座

目安:2年~5年

落語家で一番下の階級です。師匠の許可を得て前座へ。寄席の楽屋に入ることができるようになります。師匠の着替えの手伝い、お茶出し、太鼓をたたくなど寄席での修行が始まります。

二ツ目

目安:5年~10年

落語家で前座の次にあたる階級です。師匠の家や楽屋での雑用、寄席の裏方仕事をしなくてもよくなり、自分のためだけに時間を使うことができます。紋付の羽織、袴を着ることができます。

真打ち

落語家の最上階級です。寄席でトリを務めることができるようになります。弟子を取ることもできます。

落語用語

● 一番太鼓(いちばんたいこ)

寄席で開場の時に叩く太鼓。「ドン ドンドンと来い」と聞こえるように叩きます。

● 色物(いろもの)

寄席で行われる落語以外の演芸。落語、講談の演目は墨で書かれていたが、その他は朱色で書いていたため、今もこのように呼ばれています。

● 演目(えんもく)

落語の題名。演題ともいいます。

● 追い出し太鼓(おいだしだいこ)

寄席で終演の時に叩く太鼓。「出て出て出て」と聞こえるように叩きます。

● オチ(おち)

落語で最後のセリフのことです。「サゲ」ともいいます。

● 上下をきる(かみしもをきる)

断り出てくる複数の人物を右を向いたり左を向いたりして演じ分けることを言います。客席から向かって右が上手、左が下手です。顔が下手に向けば上位の人物、上手に向けば下位の人物を演じていることとなります。

● 食いつき(くいつき)

仲入り後の出番のことです。休憩時にお客がお弁当を食べることからこう呼ばれる由来もあります。ひと息ついたお客を再び高座に集中させる役割もあります。



● 高座返し(こうざがえし)

演芸終了後、次の演芸の準備をすることを。落語と落語の間ならば座布団を返し、メクリをめくりまわす。前座の仕事のひとつです。

● 古典落語(こてんらくご)

基本的に明治期以前にできた落語です。

● 新作落語(しんさくらんご)

主に大正期以降にできた落語です。

● 出囃子(でばやし)

芸人が高座に上がるときにかかる入場曲。二ツ目以上の階級から、出囃子を持つことができます。

● 仲入り(なかいり)

寄席の休憩時間のことです。

● 二番太鼓(にばんたいこ)

寄席で開演5分前に叩く太鼓。「お多福(おんたふく)こい」と聞こえるように叩きます。

● ネタ帳(ねたちょう)

楽屋でその日に出た演芸の題名を書く帳面です。後から出る芸人が見て、被らないように自分の演じるものを決めます。

● まくら(まくら)

落語で本題に入る前の話のことです。

公演情報

宮崎市民プラザ開館20周年記念事業

市民プラザ寄席 どざい、どざい!花ざかり

令和2年11月23日(月・祝)

●時間 【開場】13:00 【開演】14:00
【終演】16:30(予定)

●会場 宮崎市民プラザオールブライトホール

●入場料 前売り4,000円 当日4,800円
全席指定 限定248席

10月11日(日)チケット発売予定

※前売り券完売の場合、当日券はありません。
※発売日は宮崎市民プラザのホームページをご覧ください。
※新型コロナウイルス感染症の影響により延期・中止となる可能性があります。
※未就学時の入場はできません。



ぜひお越し
ください



本年度、市民プラザで上演予定であった演劇公演「群青」がコロナウイルスの影響で中止となりました。その脚本家、演出家の本田誠人さんに思いを綴っていただきました。



コロナと群青～未曾有の出来事に想うこと～

脚本家・演出家：本田 誠 人
(ユニット「あてな」/ペテカン)

今後やってみたいことのひとつにあったのが「高校生たちがメインとなる作品づくり」でした。それが実現するのだからお話をいただいた時は驚き、喜び、そして身震いました。タイトルを『群青』に決めたのは青春の単なる青ではなく、高校生たちの揺れ動く微細なグラデーションを表現したくて名付けました。日々「あんなシーンを」「こんなセリフを」と、お話をいただいた昨年からの私の頭の中で様々な構想が広がっていました。更に今年2020年は私が東京で所属する劇団ペテカンの25周年ということもあり、7月に大きな公演を予定していました。このふたつの新作を作ることができる、明るい希望に溢れた一年になる…はずだったのです。しかし、両作品ともに稽古どころか、顔合わせも読み合わせもすることなく、中止が決定してしまいました。

「演劇の持つパワー」というものは無限なんだ。宮崎での演劇ワークショップをする際、特に子供達にはそう伝えて来ましたし、東京で劇団を25年続けることができたのも、その無限のパワーを信じてやってこれたところがあります。そして今回、そのことを宮崎の高校生たちに伝えられたし、自分自身再確認したかった。どんな高校生が応募してくれるのか？どんな出会いがあるのか？そのワクワクはいつも晴れやかで、賑やかで、眩しい存在でした。そんな中で立ち上がった新型コロナウイルス。その大馬鹿野郎のせいで『群青』が中止になったことは本当に、本当に残念で悔しい気持ちでいっぱいです。表現することが何かと難しい中、沢山の高校生たちがキャストに、裏方にと応募してくれました。幸い、『群青』は応募してくれた高校生たちとの演劇ワークショップに形を変えることができました。高校生たちと未来に繋がる表現することの素晴らしさ、そして改めてみんなで体感し、伝えたいのです。「演劇の持つパワーって無限なんだぜ」ってことを。

いつの日か『群青』を上演できるその日を夢見て、日々を強く、希望を持って、今を生きるのだ。



演劇ワークショップ参加者コメント



岩本 紗 歩
宮崎県立
宮崎商業高等学校 3年

私が「演劇公演『群青』」に参加しようと思ったきっかけは演劇への憧れです。役を演じ、いろいろな世界を知るといのがとても魅力的でした。

コロナの影響で演劇からワークショップという形になり残念ではありますが、それでも演技を学べるのはとても嬉しいです。第1回では楽しく様々な表現の仕方を学びました！

これからの活動では実際に台詞読みも行うということがとても楽しみにしています！

●本田誠人プロフィール

延岡市出身。東京を拠点に活動する劇団ペテカンの脚本、演出家。俳優としてもドラマ『電車男』『相棒』『仮面ライダー電王』などに出演。近年は宮崎でも積極的に活動し、演劇公演のみならず学校公演やテレビCM出演など活動の幅を広げている。その生み出す作品は明るく楽しいコメディでありながら、人の抱えた傷や闇を丁寧に描き、それを笑いで優しく包み込む“あつたかせつない物語”として幅広い世代に支持されている。



各館問い合わせ先



宮崎科学技術館 ()内は団体料金
展示室[大人550円(430円)、子ども210円(170円)]
展示室とプラネタリウム[大人760円(600円)、子ども310円(250円)]
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791
<http://cosmoland.miyabunkyo.com>



宮崎市歴史資料館 <http://rekishi.miyabunkyo.com>
問合せは宮崎市生目の杜遊古館 0985-47-8001

宮崎市生目の杜遊古館〈入館料無料〉

〒880-2101 宮崎市大字跡江4200番地3(生目古墳群隣接)
TEL 0985-47-8001 FAX 0985-47-8202



宮崎市佐土原歴史資料館〈入館料無料〉

〒880-0301 宮崎市佐土原町上田島8227番地1



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館〈入館料無料〉

〒880-2221 宮崎市高岡町内山3003番地56



大淀川学習館〈入館料無料〉

〒880-0035 宮崎市下北方町二反五瀬5348番地1
TEL 0985-20-5685 FAX 0985-22-8481
<http://oyodo.miyabunkyo.com>



宮崎市民プラザ

〒880-0001 宮崎市橘通西1丁目1番2号
TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244
<http://www.siminplaza.com>

「まなぶんか」とは

“文化”を英訳するとCulture。語源はラテン語で“耕す”を意味するColereです。当協会では、管理運営している6つの教育文化施設と協会事務局が、市民の皆様の学ぶ心を“耕す”役割となれるよう、「学ぶ」と「文化」を合わせた「まなぶんか」を機関誌名としました。

Column

職員のひとりごと

宮崎市民プラザ 企画総務課 三好 克洋

昨年の夏、初めてのフルマラソンにチャレンジするべく練習を始めました。初めて参加した大会は、見渡す限り緑の草原、広大な大地を駆ける10月の北海道でした。あの日、宮崎とは10℃も違う気候の中を走り切ったことを今も鮮明に覚えています。記録はまずまずの4時間16秒でした。そして、この大会の完走賞は、なんと！鮭一匹。鮭は焼いたり煮たりとおいしくいただきました。

今年、全国で開催予定であったマラソン大会はほぼ全てが中止となりましたが、今後いつでも参加できるよう、練習を続けています。

みなさんにもチャレンジしている事はありますか？

宮崎市民プラザでは、コンサートや寄席など様々なジャンルの催し物を企画しています。少しでも気になるものがあれば、ぜひ「チャレンジ」してお越し下さい。新しい何かを発見できるかもしれません。



イベントスケジュール

※各施設のイベントにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため運営方法等が変更になる場合がございます。ご来場の際には、各館のホームページをご覧ください。お電話にてお問い合わせください。

【宮崎科学技術館】 Facebook、Twitterもチェック!!

神武大祭特別投映週間 10月13日(火)～18日(日)

神武大祭に合わせて、「太陽の女神アマテラス」の投映を行います。

【会場】3階 プラネタリウムホール 【時間】15:30～16:20 【対象】幼児～一般
【定員】140名 【料金】展示室とプラネタリウム料金(3歳以下無料)

キッズアワー 10月14日(水)／17日(土)／18日(日) 12月9日(水)／12日(土)／13日(日)

小さなお子様を対象にした星空の話。プラネタリウムデビューにぴったり!

【会場】3階 プラネタリウムホール 【時間】11:00～11:50 【対象】幼児～一般
【定員】140名 【料金】展示室とプラネタリウム料金(3歳以下無料)

星空さんぽ「世界をめぐる宙旅」11月7日(土)／8日(日)

各国の名所を巡りながら、その地で見える星空を散歩します。

【会場】3階 プラネタリウムホール 【時間】15:30～16:20

【対象】小人～一般 【定員】各日140名

【料金】展示室とプラネタリウム料金(3歳以下無料)

※フォーム受付開始日 友の会:10月3日(土)より先行予約受付

一般:10月10日(土)より予約受付

※11月6日(金)16:30までの受付となりますが、定員に達し次第締め切ります。

ナイトミュージアム 12月19日(土)／26日(土)

夜の科学館で、いつもと違った雰囲気の中様々なミッションをクリアしながら、楽しく科学とふれあえます。(両日同じ内容となります)

【会場】全館 【時間】18:15～20:00(予定)

【対象】幼児～一般(中学生以下は保護者同伴) 【定員】各日100名

【料金】400円(当日整理券と引き換えでお支払い)

※整理券配布 友の会:11月3日(火)から先行配布(先着50名)

一般:11月10日(火)から配布

※友の会先行配布は、会員証1枚につき整理券2枚まで

この他にもいろいろなイベント・教室を企画しています。
詳しくは、当館HPなどをご覧ください。

休館日	【宮崎科学技術館】
	10月 5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
	11月 2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)
	12月 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)～1月4日(月)

【大淀川学習館】 Facebook、Twitterもチェック!!

よく見てみよう!ちよっぴりこわい生き物展 9月19日(土)～10月31日(土)

普段見ることが少ないへビやゴキブリなどの生き物たち、じっくり観察すると知らなかった一面が見えてくるかも。

【会場】観察ステーション 【時間】9:00～16:30 【対象】どなたでも(保護者同伴)
【料金】無料

いきものとふれあい&よみきかせ 10月14日(水)／11月11日(水)／12月9日(水)

未就学児向けに季節に合わせた生き物や植物をテーマにお話をします。

【会場】2階 企画展示室(変更になる場合があります。) 【時間】14:15～14:45

【対象】未就学児とその保護者 【料金】無料

身近な生き物と仲良くなろう!金魚・メダカ・カメ展 11月5日(木)～12月6日(日)

身近な生き物と触れ合うよさを、家庭でも比較的簡単に飼育できる金魚やメダカ・カメについて生態展示やパネル展示を行います。

【会場】2階 企画展示室(変更になる場合があります。) 【時間】9:00～16:30

【対象】どなたでも(保護者同伴) 【料金】無料

休館日	【大淀川学習館】
	10月 5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
	11月 2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)
	12月 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)～1月4日(月)

【宮崎市歴史資料館】 Facebookもチェック!!

●宮崎市生目の杜遊古館 ミニ埴輪づくり 11月15日(日)

形は自由!オリジナルの埴輪を作ります。

【会場】体験工房 【時間】13:30～15:30

料金:1個200円

募集期間:10月15日(木)～21日(水) 子どもと保護者 30名

ミニクリスマスツリーづくり 12月13日(日)

まつぼっくりで可愛いミニクリスマスツリーをつくります。1家族1個のみの製作です。

【会場】体験工房 【時間】13:30～15:30

料金:150円

募集期間:11月13日(金)～19日(木) 子どもと保護者 30名

●宮崎市佐土原歴史資料館 Facebookもチェック!!

十三夜、月を愛でる 10月29日(木)

日本独自の文化「十三夜」を和楽器の演奏を聴きながら楽しんでいただくことができます。

【会場】鶴松館 【時間】19:00～20:00 【料金】無料

募集期間:9月29日(火)～10月8日(木) 子どもと保護者・一般 30名

佐土原人形の絵付け(縁起・干支人形) 11月8日(日)

佐土原人形の干支人形・縁起人形のどちらかに絵付けの体験をしていただくことができます。

【会場】出土文化財管理センター 【時間】13:30～15:30

料金:1個500円

募集期間:10月8日(木)～17日(土) 子どもと保護者・一般 20名

●宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 Facebookもチェック!!

高岡歴史かるた史跡めぐり 10月18日(日)

高岡歴史かるたに選ばれている史跡をバスで巡ります。

【会場】天ヶ城歴史民俗資料館 【時間】9:30～12:30

料金:500円

募集期間:9月18日(金)～27日(日) 子どもと保護者・一般 15名

凧づくり 11月15日(日)

昔懐かしい和凧を作ります。

【会場】天ヶ城歴史民俗資料館 【時間】13:30～15:30

募集期間:10月15日(木)～24日(土) 子どもと保護者 15名

※歴史3館とも申込多数の場合は抽選となります。

休館日	【宮崎市生目の杜遊古館】	【宮崎市佐土原歴史資料館】
	10月 5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)	【宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館】
	11月 2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)	月曜日から金曜日まで(休日に当たる日を除く)
	12月 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)～1月4日(月)	

特別開館期間 宮崎市佐土原歴史資料館:11月20日(金)～11月29日(日)

【宮崎市民プラザ】 Facebook、Twitterもチェック!!

お問合せ TEL 0985-86-7777(月曜休館)

宮崎市民プラザ開館20周年記念事業 12月19日(土)／20日(日) 松本紀生アラスカ・フォトライブ

スクリーンに、オーディオを駆使した映画館さながらの空間で繰り広げられる、写真家 松本紀生による新しい形のエンターテイメント・スライドショーです。心温まるBGMのせいで、ザトウクジラやオーロラなど大自然の写真をご覧いただくとともに、無人島キャンプや氷河上でのかまくら生活といった撮影の様子を解説します。会場には野生動物の貴重な生態をとらえたビデオを紹介するなど、アラスカの息吹を臨場感たっぷりお伝えします。

【会場】宮崎市民プラザオールドホール

【時間】開場/13:30 開演/14:30

終演/16:00(予定)

【内容】19日(土)…子ども(～中学生)向け 20日(日)…大人(高校生～)向け

【定員】各回248人 全席指定

【料金】19日(土)…前売り500円(当日600円)

20日(日)…前売り1,000円(当日1,200円)



11月14日(土) チケット発売予定

ま ち が い さ が し

Let's try!!
全部見つけれられるかな?



●落語カードゲーム
真打

1名
各1名



●てぬぐい
※絵柄は選べません

5名
各1名



●はじめての
落語

1名
各1名

●落語入門

1名
各1名



応募方法

- まちがいの場所(5つ)を全てサインペン(油性)で囲んで、点線に沿って切り取り、剥がれないようにしっかりと官製ハガキに貼付けてください。※コピー不可
- 住所・氏名・学年(職業)・電話番号を明記の上、下記住所までご応募ください。

宛て先

〒880-0903 宮崎市太田3-1-31 北一株式会社
「まなぶんか まちがいさがし」係

お問い合わせ先

(公財)宮崎文化振興協会 TEL.0985-41-7004



【前号の答え】

- 電灯の色が変わっている
- 置物が消えている
- 本が増えている
- 背表紙の色が違っている
- パンくんがいる

上の写真にはまちがいが5つ隠れています。
下の写真と見比べながら探してくださいね。



締切

2020年10月31日(土)
消印有効

当選は発送をもって替えさせていただきます。

※応募にあたりご記入いただいた個人情報は、抽選および賞品の発送以外の目的に使用することはありません。

宮崎サンシャインFM
76.1Mhz

www.sunfm.co.jp

毎週水曜日8:00~10:55放送の
"from MORNING"内
[文化振興協会だより]にて催事情報を放送中!!

印刷、刺繍は北一へ

印刷会社ならではの「刺繍」をご提案いたします。

北一株式会社 宮崎市太田3丁目1-31
tel:0985-51-5100 email:info@kita-ichi.jp



■D3-BOS

編集後記

今回は宮崎市民ラザ開館20周年特集でした。20年前、小学生だった私は何をしていたかなーと振り返ると、友達と遊んだり、遊んだり……勉強したりして過ごしていました。その遊びの中で、宮崎科学技術館はよく行っていた施設で、いつもジェットコースターに乗っていました。ピンときた方もいるかもしれませんが、本当の展示物名は「D3-BOS」といって、2人乗りの体感シミュレーションマシンで、コーススキヤジェットコースター等を選ぶと360度あらゆる方向に回転する機械です。残念ながら今はありませんが、科学館に行つては受付のお姉さんに「ジェットコースター乗りたいです！」とお願ひしたのを思い出しました。

また、市民ブラザも演奏会などで利用したことがあったり、歴史資料館や大淀川学習館は遠足で訪れたり、子どもの頃にお世話になった施設に今は携わる仕事をしていて、少し感慨深い気持ちになった号でした。(経営戦略課 大浦)